

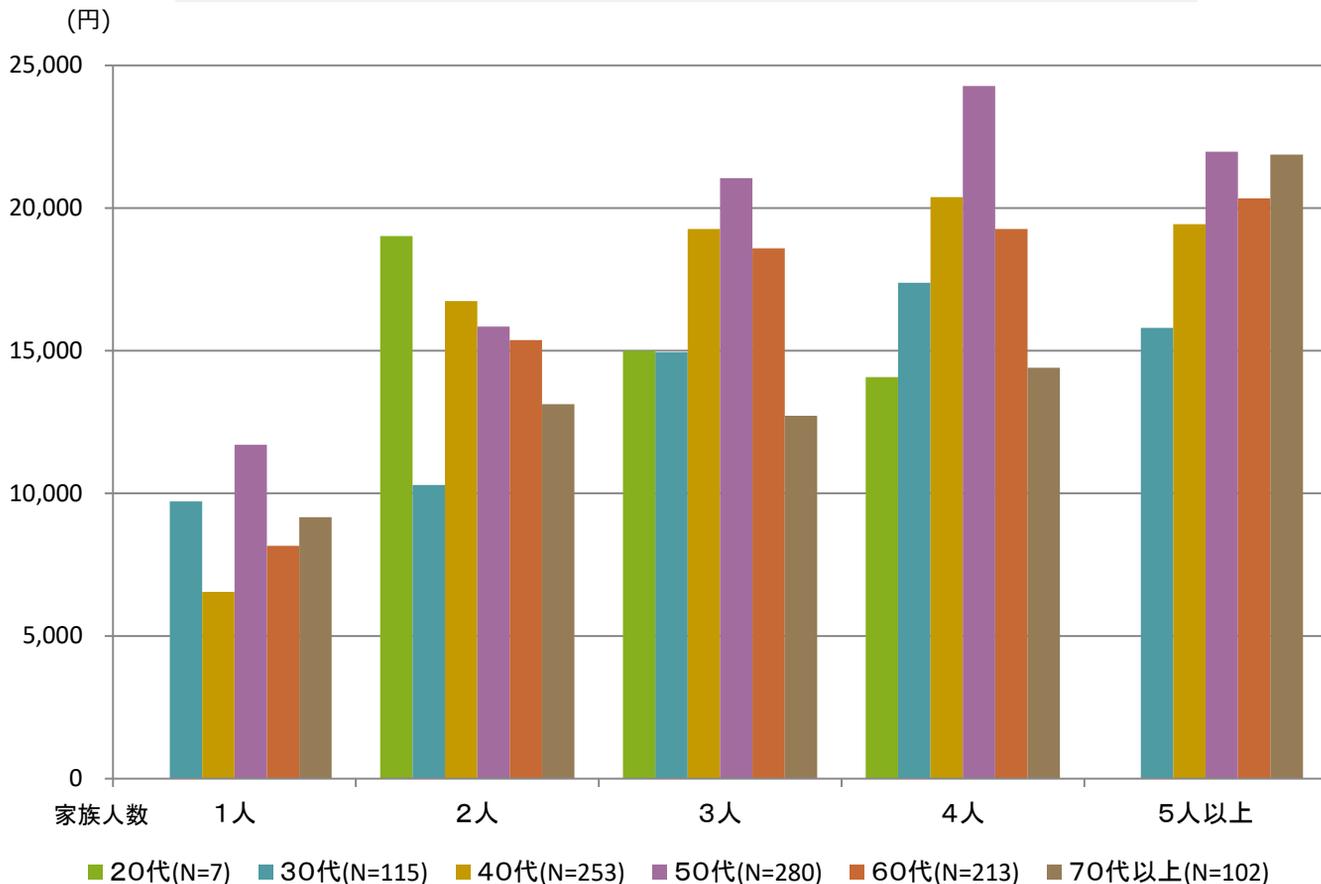


今月もご協力ありがとうございます。

2020年7月分の結果をご報告します。有効回答数は979件でした。

その内、20代が7件、30代が116件、40代が257件、50代が281件、60代が215件、70代以上が103件でした。

年代・家族人数別 通信費の平均額



年代別・家族人数別の通信費の平均額を比較してみました。

全体の平均額は1家庭18,080円で、50代4人家族の支出が24,273円と最も高くなっています。

20代以外は、全体的に家族人数に比例して高くなる傾向にありますが、詳細データを見ると、同じカテゴリの中でも家庭により通信費に差がありました。家族人数が1人の世帯を見ても、年代により平均額に差があることが分かります。

※携帯切り替えなどによる通信費「0」円は除く

※20代の家族数1人、5人以上は対象なし

電気・ガス

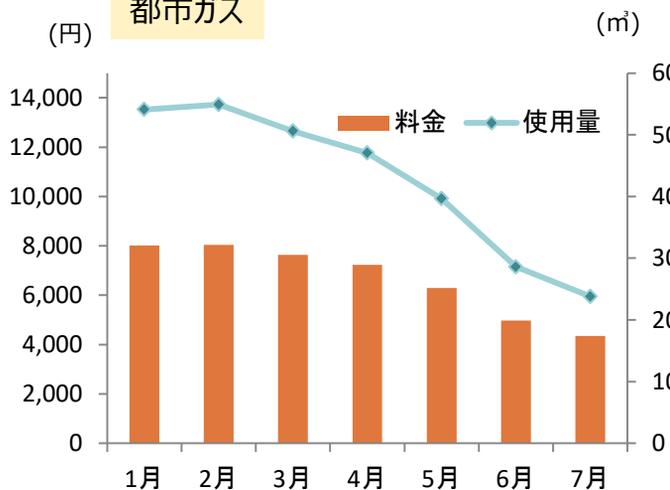
電気



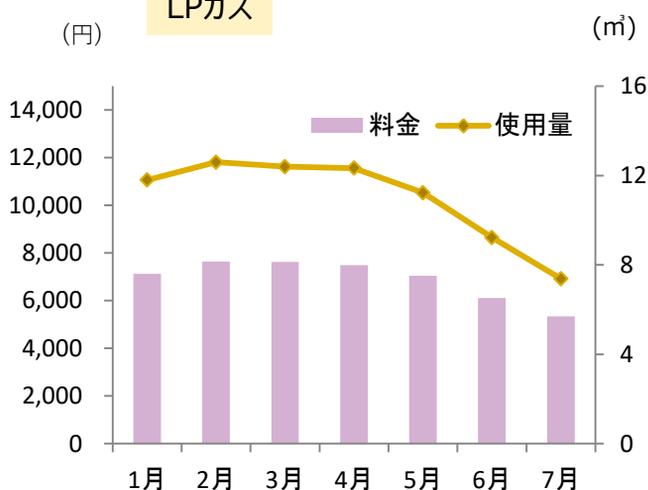
電気使用量の平均は303kwh、料金の平均は7,690円となり、使用量・料金ともに前月と比較するとほぼ横ばいでした。

都市ガスの使用量平均は23.8m³、料金の平均は4,353円、LPガスの使用量平均は7.38m³、料金の平均は5,346円となり、使用量・料金ともに、減少傾向にあります。

都市ガス



LPガス



収支 (総平均・年代別)

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
収入計	662,247	559,302	724,312	804,261	875,043	418,959	172,291
支出計	521,643	410,295	567,095	578,618	616,043	403,776	324,353
内消費支出計	334,058	268,752	383,080	362,141	363,703	285,753	233,175
内非消費支出計	187,584	141,543	184,015	216,477	252,340	118,023	91,178
収支	140,604	149,008	157,217	225,643	259,000	15,183	▲ 152,062



今月もたくさんのコメントありがとうございました！
 コロナ関係以外のコメントも増え、withコロナの新しい生活に少しずつ慣れてきた様子がかがえました。
 涼しい日が多くなり、秋を感じるこの頃です。
 季節の変わり目、体調には十分注意してお過ごしください。

収支（記入者平均・年代別）

	総合	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
＜収入＞							
給料（夫）	416,453	307,293	386,315	423,420	493,277	300,283	220,635
給料（妻）	168,880	195,570	180,753	183,981	156,990	159,343	145,988
賞与（夫）	764,529	516,500	764,355	705,061	953,705	419,050	0
賞与（妻）	193,786	333,085	216,509	261,147	156,180	157,638	0
年金（夫）	168,798	0	35,395	0	114,049	167,560	211,375
年金（妻）	102,053	0	65,404	70,008	103,922	108,135	99,325
その他の収入	143,189	44,067	104,768	159,650	158,526	133,256	130,572
＜税金＞							
所得税（夫）	36,314	18,443	27,008	34,723	51,100	21,745	8,447
所得税（妻）	7,900	21,828	6,019	8,557	8,653	7,221	2,947
住民税（夫）	26,519	18,833	23,487	25,411	33,810	19,369	5,958
住民税（妻）	10,776	10,967	11,510	14,613	9,604	7,360	6,170
その他の税金	29,348	23,000	28,436	32,125	30,627	25,127	30,416
＜社会保険料＞							
健康保険（夫）	34,143	25,057	24,961	34,666	43,150	25,760	33,830
健康保険（妻）	16,086	19,771	15,663	17,888	17,583	16,825	8,164
厚生年金（夫）	57,322	48,056	48,787	58,219	67,485	39,253	7,830
厚生年金（妻）	28,106	44,221	30,396	29,209	29,146	23,307	24,440
雇用保険（夫）	2,102	2,390	1,771	2,174	2,513	1,343	655
雇用保険（妻）	762	1,454	760	810	789	638	771
国民年金（夫）	14,229	31,510	16,490	14,435	8,975	22,500	14,539
国民年金（妻）	35,526	16,170	14,415	0	16,890	58,392	16,540
国民年金（子）	66,634	0	0	45,605	100,721	16,223	0
＜私的保険料＞							
生命保険	34,884	17,907	36,951	32,965	32,752	29,840	59,991
損害保険	13,798	4,844	16,792	9,495	13,239	18,909	13,965
個人年金ほか	31,722	10,000	21,279	25,415	45,117	22,218	23,152
＜消費支出＞							
食費	63,313	44,976	54,062	64,420	66,513	64,196	61,646
外食費	9,983	17,593	10,926	10,689	10,842	8,047	6,885
住居費	85,434	60,340	139,014	92,091	76,416	55,163	66,003
水・光熱費	16,166	20,166	15,514	16,986	16,659	15,784	14,034
保健医療費	12,977	5,835	9,797	12,437	14,299	14,282	12,165
通信費	18,080	16,320	15,760	19,442	20,707	16,775	12,952
教育費	62,639	19,893	31,977	59,570	88,242	83,744	12,118
その他の消費支出	124,919	120,502	131,631	117,826	141,630	126,461	87,614

モニターさんからの声



長男の大学進学費用に積み立てていた学資保険が満期になり、今月無事振り込まれました。やっと部活動を引退したので、切り替えて受験勉強を頑張ってくれるのを祈るのみです。親はあれこれ口出ししたい気持ちをぐっとこらえて、お金を用意しておくぐらいしかできないものですね…

“Go To トラベル”って、全国にコロナを広げる為のキャンペーンだったかしら？ 本来なら各人が気を付けるべきところではあるのでしょうか、それにしても政府のすること何かちぐはぐ。今はコロナが怖くて、“トラベル”どころではありません。

実は大きな出来事が…。10月に地元の市議会議員の選挙があるのですが、立候補しないか？という話。色々考えたあげく、立候補を決意しました。今の仕事は8月末で退職し、9月～10月は後ろ楯の政党の職員という形で給料が出るとの事。当選すれば議員として歳費が出るし、落選したら当面政党の職員並の給料で生活しながら次の仕事を探すか、本格的に政党の職員になるのか…どないなるのか分らんコトだらけだけど、こんな経験出来るなんてめったにない(笑)家計簿付けもややこしくなるなあ…

やっと新しいパート先を見つけました。慣れない仕事ですが、少しでも家計改善のためにも頑張りたいと思っています。

レジ袋有料化からひと月、我が家のレジ袋派男子達もしっかりマイバックを持ち歩くようになりました。お金がかかるとなると皆切実です。でも、あのちっちゃいコンビニの袋が生ごみを捨てるのに最適だったんですね。ごみの捨て方ももっと工夫しなくてはなりませんね。

夫の会社も私の会社もほんの数日しか在宅勤務は実施されませんでした。田舎だからなのか、IT化はなかなか進んでいません。これからまたコロナが広まったらどうするつもりなのか、やや不信感でいっぱいです。多少の感染リスクはしょうがないと言う上司もいて、余り対策してくれないので、自腹で消毒液などを購入し、人が交代する度に椅子やテーブルを消毒するなどしています。もっと組織で対応してもらいたいと思うばかりです。

水道代ですが、野田市の全世帯への政策で、基本料金が免除になり助かりました。

築15年の我が家の至るところから急に悲鳴が…オープンレンジから始まりエアコン、冷蔵庫に洗濯機にトイレと。なるべく接触を避けた生活をしたいのになおさずには生活が出来ないため接触増加。次はどこだとコロナとお財布の中身にビクビクしながら生活中。

最後の大学授業料、払いました。お疲れ様でしたと夫婦でほめあいたい気分です。

特別給付金から当初2カ所に5000円づつ寄付しました。その後続いた腰・肩・元々の両膝の強烈な痛みで病院通いをしていうちに寄付の意欲が萎えました。元気でないと社会に目を向けられないとつくづく感じました。一人親の世帯に届ける方法が分からないのがもどかしいです。

私(妻)は、6月20日をもって今までの会社を辞めた。健康保険、厚生年金の支払いは、なくなりました。これから、どうやって生活しようか、困った。やりたいことは、ある。でも、収入にならない。でも、今までたくさん働いてきた、健康であれば、きっと良い事が有ると信じよう。

7月には、まだ自粛が言われるなか、1月に計画していた家族旅行に行きました。キャンセルも考えたのですが、滋賀県にいる孫と一緒にあそび計画だったので、行って楽しく過ごすことができ、本当に良かったと思っています。新型コロナウイルス感染対策を十分考えての家族旅行でした。

勤労統計調査がきちんと行われていなかったことで、主人の雇用保険の給付に影響が出ているかもしれない、と厚労省からお知らせが届いたので書類を提出したら、なんと追加給付と加算額が振り込まれました。退職したのは11年前で、書類には数百円程度と書かれていたので、金額の多さにびっくりしました。